

荒川ハンノキプロジェクト

小さな芽が出てきました！2年目の苗もスクスク育っています！

出丸小学校



名前入り
マイポット



5、6年生が中心となって育てているハンノキの苗。
今年から、教室にある1年目の苗には、ポットに一人ひとりの名前を書いて、責任を持って水やりをしています(写真左)。校庭のプランターに植えた1年目の苗には、小さなハンノキの芽が出ていました。2年目の苗(写真右)は、葉っぱが力強い緑色になり、苗自体も大きくなっています。

太平中学校



がんばれ！

科学部の生徒が中心となって育てているハンノキの苗。今年、種子をまいたプランターからは、小さなハンノキの苗がたくさん出てきました(写真)。2年目の苗も、美しい緑色の葉っぱを出しています。



植えもどしてくれたみんなへ
草刈りもよろしくね！

三ツ又沼ビオトープ

去年の12月に植えもどしたハンノキが元気に育っています。これから、暑くなってくると野草が伸びておおい、ハンノキが育つジャマをする(時には枯らしてしまう!)ので、木のまわりはこまめな草刈りが必要になります。

荒川ハンノキプロジェクトは、埼玉県の蝶「ミドリシジミ」のために、三ツ又沼ビオトープにハンノキの林を取りもどすプロジェクト。現在、川島町立出丸小学校、上尾市立太平中学校、川島こどもエコクラブの子どもたちが、種子から苗を育てて荒川に植えもどす取り組みを行っています。

環境サポーターによる 管理作業

土のうでせき止めて湿地環境の維持を

三ツ又沼ビオトープは、もともと湿った環境ですが、池の水が流れ出したり、地下水の水位が下がるなどして、地面がかわいてきています。このままだと、希少なものもふくめ、湿った場所に生える野草が、姿を消してしまうおそれがあります。

この問題を解決するために、5月17日、環境サポーターの皆さんが力をあわせて、30個におよぶ土のうをつくり、池から流れ出る水をせき止めました。さて、効果のほどは…？これからも植物の様子を調査しながら、見守っていきます。



生きもののために
よいしょ よいしょ

まだまだ入るわよ～

一袋 10kg! × 30 個! 300kg ぶん
の重労働でした。お疲れさまです!!

三ツ又沼ビオトープで出会える生きものたち

オオヨシキリ



【時期】4～10月

スズメより少し大きい鳥で、夏になると東南アジアから日本にやってくる「夏鳥」。「ギョギョシー ギョギョシー」と大きな声で鳴く。ヨシ原やアシ原の中におわん形の巣を作る。

ミドリシジミ

埼玉県 RDB
準絶滅危惧



【時期】6～9月

羽を広げたときの大きさが37～38mmの小さな蝶。オスの羽の表は輝く緑色、メスはハンノキの幹に卵を産み、幼虫は若いハンノキの葉を食べる。



メス



卵

コガネグモ

埼玉県 RDB
絶滅危惧 IB 類



【時期】6～8月

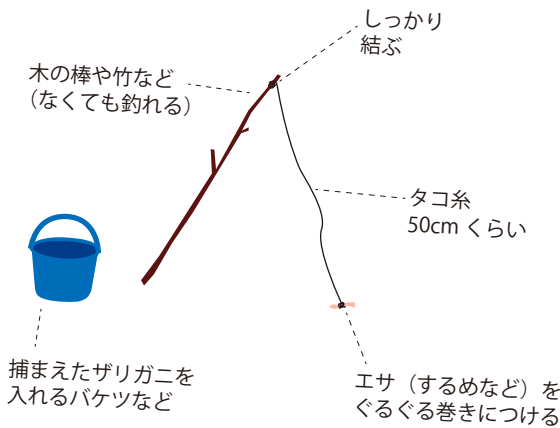
メスの体長は20～25mmで、おなかの部分が丸く、黄色と黒のしましま模様。オスは、5～7mmでメスの1/5ほどしかなく、黒い色をしている。日当たりのよい水田や草地に生息する。

野遊び教室 ザリガニ釣りが、三ツ又沼ビオトープを救う？！

私たちが荒川で目にするザリガニは、すべてもともと日本の自然にいないアメリカザリガニです。戦後、食用ガエル（ウシガエル）のエサとして日本につれてこられました。今やすっかり日本の自然に定着し、貴重な植物を切ってしまうなど、水辺の自然を破壊しています。アメリカザリガニを釣って減らすことは、三ツ又沼ビオトープを本来の自然環境へ戻すことにもつながるのです。



準備



いざ挑戦！

- 1 エサをアメリカザリガニがいそうな水辺に入れる。
- 2 タコ糸がゆれたら、そーっと糸をひっぱる。
※急にひっぱると、アメリカザリガニがびっくりしてエサを放してしまいます。あせらず、ゆっくり引き上げましょう。

注意

- ・三ツ又沼ビオトープのアメリカザリガニは、いつもは入れない場所にすんでいます。ザリガニ釣りをしたい場合は、環境サポーターの人にお願ひしましょう。
- ※幼稚園や学校の先生方へ：三ツ又沼ビオトープでのザリガニ釣りをご希望の場合は、あらかじめ市民環境サポーター事務局までお問い合わせください。
- ・釣り上げたら、死ぬまできちんと飼ってあげましょう。

【三ツ又沼ビオトープへ行こう！】

上尾市と川越市、川島町のさかい目にある、荒川の豊かな自然が守られている場所です。ここでは、荒川の自然が大好きな人たちと国土交通省と一緒に、自然をより良くする作業や「荒川の自然って大切だね！」と、人々に伝える活動をしています。いつでも、だれでも自然に親しむことができます。

【環境サポーター大募集！】

自然を守る作業や自然学習の指導をする「あらかわ市民サポーター」を募集しています（荒川上流河川事務所に登録）。

地域の自然を守るためには、地域の方の力が欠かせません。自然が好きな方、荒川が好きな方、体を動かしたい方、いろいろな人と交流したい方、ご連絡をお待ちしています！

